



セレモニーの様子は市公式YouTubeチャンネルで公開中です。

癒されたいときはぜひカミーノへのいち GENKI イルミネーション点灯式

にぎわいの里ののいち カミーノに市制施行 10 周年のお祝いと医療・介護従事者への感謝の気持ちを込めたイルミネーションが登場しています。なんと全長 320 メートル、使用電球の数は 10,630 個で、優しく暖かな光がカミーノ一帯を彩っています。11 月 11 日(木)の点灯式では、ゴスペルユニットのミニライブもあり和やかに 10 周年を祝いました。高校生二人組は「今シーズン初めてイルミネーションを見た。きれいな光を見て気持ちがワクワクした」と楽しげに話していました。

次の 10 年に向かって 市制施行 10 周年記念セレモニー

平成 23 年の市制施行から丸 10 年となる 11 月 11 日(木)、節目を記念するセレモニーを文化会館フォルテで開催しました。市出身のバイオリニスト坂口昌優さんによる演奏でスタートし、会場に華を添えました。市制施行日に封をしたタイムカプセルの開封も行われ、「10 年後の野々市 残したい野々市の風景など」をテーマにした絵画や写真、10 年後の自分や家族に向けたメッセージなどを披露。当時の思い出やこれからの野々市へ思いを馳せるひとときとなりました。



イルミネーションは 2 月 27 日(日)まで見ることができます。



野々市市から出演の角夫妻。お花飾りはレゴブロック製です。

笑いと幸せのお裾分け 新婚さんいらっしゃい！公開収録 in 野々市

市制施行 10 周年と北陸朝日放送開局 30 周年を記念して 10 月 21 日(木)、文化会館フォルテでテレビ番組『新婚さんいらっしゃい！』の公開収録が行われました。4 組の新婚さんカップルが出演した中、市内からも 2 組の夫婦が出演。司会の桂文枝さんや山瀬まみさんとの軽快なトークに、会場はエキストラとして参加した約 150 人の観客の大きな拍手と笑い声に包まれました。恒例のラブキャッチでは、ふがく堂の最中「加賀銘菓勧進帳」1 年分も登場し、会場を沸かせました。

地域福祉の増進を目指して 社会福祉法人連絡会設立総会

10 月 18 日(月)、文化会館フォルテに市内 18 の社会福祉法人が集まり、市社会福祉法人連絡会設立総会が開催されました。この連絡会は、高齢者施設や障害者施設、児童福祉施設などを運営する社会福祉法人が、それぞれの専門性を生かしながら相互に連携・協働して地域の課題解決に向けた取り組みを行うために設立されたものです。総会後には、連絡会の最初の取り組みとして、各法人がフードドライブを実施して集めた食糧品を市社会福祉協議会へ贈呈しました。



地域福祉ニーズの解決に向けたさまざまな活動が期待されます。

まちの話題 Focus

皆さんの周りの楽しい話題やイベントなどの情報を教えてください。
市民協働課 ☎ 227-6056

生ける・活ける・いける IKERU NONOICHI 2021

11 月 3 日(水・祝)から 7 日(日)にかけて、旧北国街道沿いの 4 つの施設を会場に新たな文化と営みの創造を目指す IKERU NONOICHI 2021 が開催されました。地元企業と地域の団体が協力し合い、ローカル感・コミュニティ感・ソーシャル感・再生感・チャレンジ感の五つの感性を大切にする IKERU(生ける・活ける・いける)イベントを多数展開。秋晴れに恵まれた初日は、どの会場も多くの人でにぎわいをみせていました。見所の一つとなった喜多家住宅では、フラワーユニット JINAN が手がけたフラワーアートが家全体に飾りつけられ、いつもとは異なる華やかな趣の喜多家住宅に、来場者からは異口同音に感嘆の声が聞かれました。



街道周辺の動線(道路)を脈打つ血管に見立てています



魅惑的なフラワーアートの世界

郷土資料館に美しく並べられた九谷焼き

喜多家住宅が色彩に富んだ決えスポットに

DV や性暴力は許さない！ パープルリボンキャンペーン

女性に対する暴力をなくそうという国際的なシンボルであるパープルリボン(紫色のリボン)。市では、県が毎年 11 月に実施する「パープルリボンキャンペーン」に合わせて、学びの杜ののいち カレードと情報交流館カメリアにパープルリボンツリーと特設コーナーを設置して啓発を行いました。ツリーには来場者らが書いたメッセージカードが吊るされ、「暴力のない安心な社会を目指そう」「一人で悩まないで、助けてくれる人がいます」など暴力根絶を願う言葉が並びました。



DVについては☎#8008、性暴力については☎#8891で相談できます。

災害に対する心構えを 市総合防災訓練

大規模な地震発生を想定した防災訓練を 11 月 7 日(日)に実施しました。「富樫断層を震源とするマグニチュード(M)7.2 の地震(震度 6 強)が発生」という状況のもと、市、町内会、家庭での行動をそれぞれ確認しました。市内 8 カ所の拠点避難所では、防災士や町内会役員が新型コロナウイルス感染症に備えた避難所開設訓練を実施。濃厚接触者の誘導訓練や十分な身体的距離を確保した居住スペースの設置など、待ったなしの感染症対策についてもしっかり確認しました。



富奥防災コミュニティセンターでの災害対策本部運営訓練。